

# パブリックコメントの実施結果報告【概要版】

1. パブリックコメント実施結果報告	1
2. 提出された意見の概要及び意見に対する考え方(案)	
(1) 医療機能	2～3
(2) 病床規模	3
(3) 建設場所	4
(4) 経営形態	4
(5) 医師確保	4
(6) 施設整備	5
(7) 文章等表	5
(8) その他	6

筑西・桜川地域公立病院等

再編整備推進協議会

**パブリックコメントの実施結果報告**  
**平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施**

**1 パブリックコメント提出状況**

項 目	筑西市	桜川市	合 計
1 意見提出者数 (人)	29	15	44
2 提出された意見数 (件)	94	43	137

**2 提案意見の詳細**

項 目	項目分類	件 数
1 医療機能 64 件	1-A 医療機能・診療科について	31
	1-B 救急について	16
	1-C 医療連携について	3
	1-D 在宅医療について	9
	1-E 予防医療について	4
	1-F その他	1
2 病床規模 2 件	2-A 病床数と病床機能について	2
3 建設場所 5 件	3-A 両病院の現地建替えについて	5
4 経営形態 11 件	4-A 経営形態や体制について	11
5 医師確保 12 件	5-A 関係大学との連携による人材の確保	9
	5-B 医療資源の維持について	3
6 施設整備 11 件	6-A 建設コストについて	5
	6-B ICTの活用について	2
	6-C 施設整備の詳細について	4
7 文章等表記 5 件	7-A 文章表記について	5
8 その他 27 件	8-A 病院運営について	7
	8-B 広報広聴について	3
	8-C 再編の枠組みについて	4
	8-D 他事業との連携について	10
	8-E その他	3
合 計		137

**3 病院区分**

項 目	件 数
1 新中核病院についての意見	85
2 桜川市立病院についての意見	23
3 両病院に共通する意見	26
4 その他	3
合 計	137

**4 パブリックコメント反映状況**

項 目	件 数
1 反映している意見	25
2 今後の検討課題とする意見	89
3 反映が難しい意見	17
4 その他	6
合 計	137

# 提出された意見の概要及び意見に対する考え方(案)

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

## 1 医療機能

提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方
医療機能・診療科について ・小児医療について	31件 6件 医師をはじめ、少ない医療資源を集約し、持続可能な医療提供体制を確立するため、新中核病院においては、原則、県西総合病院と筑西市民病院の医療機能を引き継ぐことを前提としております。 具体的な診療科目及び医療機能については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。
・産婦人科について	7件 桜川市において整備する病院については、基本構想(素案)34ページに示したとおり、地域の医療需要を踏まえて市民に身近な医療機能の充実を図ることとしてあります。この考え方に基づき、基本計画において産婦人科及び小児科の設置についても検討してまいります。
・高齢者を対象とした医療について	7件 新中核病院及び桜川市立病院の将来像を示すが、両病院で担う医療機能については、既存の医療提供の状況や、地元医師会をはじめ地域の医療機関、筑西市・桜川市の市民の意見をきくとともに、再編整備推進協議会における専門家との協議を踏まえ、診療科目を検討してまいります。 なお、地域医療再生計画及び筑西市桜川市の両市基本合意から、筑西市民病院は新中核病院のサテライトとして無床の診療所化を予定しています。 そうした中で、在宅医療に関して新中核病院は救急受入先として、市民病院は在宅医療を支援する体制を整備し、機能分担と連携を行ってまいります。
・その他 ・筑西市民病院の病床活用 ・県西総合病院と山王病院の機能を桜川市立病院に引き継がないか	11件 筑西・桜川地域については、公立病院2病院への医師の分散等による急性期医療機能の低下という課題解決を目的として、筑西市民病院と県西総合病院を集約して新たに新中核病院を整備します。 あわせて、県西総合病院の新中核病院への集約に伴う、桜川市の医療機能の低下に対応するため、新たに桜川市立病院を整備することとなっております。 具体的な診療科目及び医療機能については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。
救急について ・救急医療全般の充実	16件 13件 新中核病院は、二次救急医療までをこの地域で完結することを目標に再編整備するもので、一次医療を提供する地元医師会と連携するとともに、三次救急医療機関とも連携を密にしながら、切れ目のない医療提供体制を目指してまいります。
・特に小児救急	3件 医師をはじめ、少ない医療資源を集約し、持続可能な医療提供体制を確立するため、新中核病院においては、原則、県西総合病院と筑西市民病院の医療機能を引き継ぐことを前提としております。 具体的な診療科目及び医療機能については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。
医療連携について ・医療、介護、福祉の連携 ・具体的な連携	3件 基本構想では、新中核病院及び桜川市立病院の将来像を示しますが、地域医療等との連携については、既存の医療提供の状況などを踏まえ協議してまいります。

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方(案)

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

在宅医療について ・筑西市民病院の診療所化の充実	9件 7件	地域医療再生計画及び筑西市桜川市の両市基本合意から、筑西市民病院は新中核病院のサテライトとして無床の診療所化を予定しています。 そうした中で、在宅医療に関して新中核病院は救急受入先として、市民病院は在宅医療を支援する体制として整備し、機能分担と連携を行ってまいります。
・その他 ・医療、介護、福祉の連携強化を ・市民への「かかりつけ医」説明を	2件	医療・介護・福祉での各機関との連携強化については、筑西市では平成25年度から、桜川市は27年度から、在宅医療・介護連携拠点事業を推進しているところです。 今後、新たに整備する両病院においても、連携強化を図ってまいります。
予防医療について ・筑西市民病院の診療所化の役割	4件 2件	地域医療再生計画及び筑西市桜川市の両市基本合意から、筑西市民病院は新中核病院のサテライトとして無床の診療所化を予定しています。 そうした中で、在宅医療に関して新中核病院は救急受入先として、市民病院は在宅医療を支援する体制を整備し、機能分担と連携を行ってまいります。
・その他	2件	予防医療関係機関と協議しながら、基本計画の中で検討してまいります。
その他 ・市民に分かり易く提示 ・設計・施工については必ず公募で	1件	新病院の機能や診療科、診療報酬上の制度等については市民に分かり易く提示してまいります。 設計施工については、競争入札やプロポーザル方式など、公正・公平な手法により業者選定をしております。

### 2 病床規模

提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方
病床数と病床機能について ・桜川市立病院の病床種別の確認	「指定管理予定者の医療資源や医療機能を活用するとともに、外来診療等の医療機能の充実など、桜川市に必要な医療機能を強化する。」ことを想定しておりますので、回復・維持期を中心としていますが、一般病床も確保する予定です。詳細については基本計画策定の中で検討してまいります。
・桜川市立病院の病床数の確認	基本構想においては、患者数がピークを迎える平成37年(2025年)～平成42年(2030年)に2病院合わせた必要病床数は、最大で450床程度、最小で310床程度。 両市の地域において370床程度の病床が必要であり、将来の医療需要や医師確保の状況により変動することは考えられるが、両市合意内容にある、桜川市立病院の120床程度は妥当と考えております。

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方(案)

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 3 建設場所

提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方
<p>両病院の現地建替について</p> <p>・新中核病院</p> <p>5件 1件</p>	<p>新中核病院は、筑西市及び桜川市両市の医療提供体制を整備するものであり、両市の市民の利便性を考慮し、養蚕地区で整備するをいたしました。</p>
<p>・桜川市立病院</p> <p>4件</p>	<p>4月27日に桜川市立病院整備委員会を設置してこれまで3回開催し、建設場所の検討を行った結果、現在の県西総合病院での診療をしながらの現地建替えは課題が多いことなどから、長方準工業地域から高森地区周辺を候補地としました。</p>

### 4 経営形態

提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方
<p>経営形態や体制について</p> <p>・独立行政法人の具体的な内容について</p> <p>11件 9件</p>	<p>公共性の高い医療提供と自律的な経営が出来る形態として、独立行政法人方式を選定した。詳細については、基本計画の中で詰めてまいります。</p> <p>なお、具体的な運営、中期計画等については、開院までに詰めてまいります。</p>
<p>・その他</p> <p>2新病院1診療所を一つの法人で運営 指定管理の内容は</p> <p>2件</p>	<p>一つの法人格において、機能の異なる病院を運営するという考えもあるとは思いますが、現在の再編統合の枠組みは、県西総合病院と筑西市民病院の医療資源を集約し、筑西市が新中核病院を整備し、桜川市の医療低下に対応するため桜川市が市立病院を整備することとなっております。</p> <p>そのなかで経営形態は、新中核病院は筑西市が主体となり、地方独立行政法人での運営、桜川市立病院は桜川市が運営を指定管理者に委託する方式によることで事業を進めています。</p> <p>今後、指定管理予定者と具体的な医療機能や行政が関与する仕組みなどを協議し、桜川市に必要な医療を将来にわたって提供していくため協定を取り交わして、その実現を担保してまいります。</p>

### 5 医師確保

提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方
<p>関係大学との連携による人材の確保</p> <p>・人材確保に向けた関係機関との交渉について</p> <p>9件 6件</p>	<p>人材確保については、診療科目等医療機能の明確化とともに、関係機関と調整してまいります。</p>
<p>・中核となる医科系大学について</p> <p>3件</p>	<p>新中核病院の検討については、2公立病院に関係する大学病院の協力を得ながら協議しているところであり、その協議の中で新たな体制を形づくっていくこととなります。</p> <p>その中において、新病院長や理事長の確定は重要であると認識しており、関係機関と調整をしているところであります。</p>
<p>医療資源の維持について</p> <p>・研修医、専門医を育てられる病院に ・医師の確保、育成についてどのように ・病院に長く勤務してくれるには</p> <p>3件</p>	<p>医師確保のため、関係医科大学や地域の医療機関等と連携して研修プログラムの充実を図り、臨床研修指定病院を目指す。また、医療従事者にとって働きやすい環境を整備することで、新たな職員の確保と雇用の維持を図ることとしています。</p>

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方(案)

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 6 施設整備

提出された意見の概要		提出された意見に対する考え方
建設コストについて	5件	建設や医療機器における発注方式などにつきましては、現況で低価格で公正で最良な施行が出来るよう検討してまいります。
・新病院の建設費用について	4件	
・迅速かつ確実に建設を推進	1件	平成30年秋の開院に向けて、推進してまいります。
ICTの活用について	2件	両病院は、持続可能な医療体制の構築を図るため、ICT活用等により緊密なネットワークを図るとしており、広域的には、今後検討してまいります。
施設整備の詳細について	4件	今後の基本計画策定や設計の段階で、全体の施設規模や内容を検討してまいります。
・バリアフリー対策、1床あたりの広さ	2件	
・新院長、理事長のもと、設計・施工に着手	1件	新中核病院の整備推進においては、理事長や新病院長の確定は重要であると認識しており、関係機関と調整しているところであります。
・処理水は直接河川へ	1件	周辺整備ににつきましては、病院整備と併せて関係所管と連絡を密にしながら、検討してまいります。

### 7 文章等表記

提出された意見の概要		提出された意見に対する考え方
文章表記について	5件	基本構想は、4疾病4事業の政策医療の観点から目指すべき方向性を示したもので、詳細については基本計画の中で詰めてまいります。
・各論が見えない	1件	
・人口推計の年齢表記を5段階表記に	1件	高齢化率の表示や年齢別救急搬送件数について、65歳以上の高齢者として取り扱っており、統一をさせていただきました。
・再編は医師不足解消として出すべき	1件	「公立2病院への医師の分散等による急性期医療機能の低下という課題解決を目的として、筑西市民病院と県西総合病院の医療資源や医療機能を集約して、新たに新中核病院を整備する。 あわせて、県西総合病院が新中核病院に集約されることにより、桜川市の医療機能の低下に対応するため、指定管理者予定者の医療資源を活用して、新たに桜川市民病院を整備する。」と表記しています。
・日本語で判りやすい言葉を	2件	今後わかりやすい表現を心がけてまいります。

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方(案)

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 8 その他

提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方
病院運営について ・開院後の年度収支予測を 7件 1件	新中核病院、桜川市立病院ともに、将来にわたって赤字を一般会計(税金)に安易に頼らない自律的な経営をめざすため、財政収支計画を策定し、基本計画の中で検討してまいります。
・桜川市立病院の診療日及び診療時間の拡充 2件	現在の休日夜間対応状況や、地元医師会など地域の医療機関で提供する医療を踏まえ、医師確保や採算性も考慮しながら協議してまいります。
・桜川市立病院に市役所の窓口を 1件	病院整備に合わせ、地元医師会など地域の医療機関で提供する医療を踏まえ、地域医療連携や機能分担の観点から、開院に向けて関係機関と協議してまいります。
・指定管理者の市民ニーズの対応は 1件	具体的な診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。
・その他 2件	筑西市においては、平成25年度から筑西市在宅医療・介護連携拠点事業の取り組み、医療・介護・福祉での各機関との連携強化を図っているところ。市民に対してのかかりつけ医の普及活動も計画しており、これらに関連づけながら実施してまいります。
広報公聴について 3件	基本計画策定にあたっては、これまで行ってきた広報紙などでの情報提供など、広報広聴の手法を検討します。
再編の枠組みについて 4件	筑西・桜川地域については、公立病院2病院への医師の分散等による急性期医療機能の低下という課題解決を目的として、筑西市民病院と県西総合病院を集約して新たに新中核病院を整備します。 あわせて、県西総合病院の新中核病院への集約に伴う、桜川市の医療機能の低下に対応するため、新たに桜川市立病院を整備し、運営を指定管理する予定となっております。 なお、筑西市民病院は新中核病院のサテライトとして無床の診療所化を予定しています。
他事業との連携について ・交通手段の確保を 10件 2件	開院に向けて、関係機関と協議してまいります。
・新中核病院に24時間体制の保育所を 1件	基本計画の策定において、検討してまいります。
・周辺整備を 5件	病院整備とあわせて、関係所管と連絡を密にししながら、検討してまいります。
・新中核病院開院に向けての市民団体と 1件	筑西市においては、平成25年度から筑西市在宅医療・介護連携拠点事業の取り組み、医療・介護・福祉での各機関との連携強化を図っているところ。市民に対してのかかりつけ医の普及活動も計画しており、これらに関連づけながら実施してまいります。
・医師会との連携は 1件	基本計画の策定において、医療の機能分担と医療連携などのなかで、構築してまいります。
その他 ・再編統合での市民の負担は 3件 1件	後年度にわたる市民の負担も含めた事業費については、基本計画の中で検討してまいります。
・その他 2件 新中核病院の正式名称を	開院に向けて、関係機関と協議してまいります。